だの頭大なるに監か機器の機が今 、八日夜端月総務が帰宅後要制した 、め同総務は電話をもつて残田部 に禁し性って安急内機と含えるに が、秋田氏は事 になるになったが、秋田氏は事

會見事情

犬養總裁直接

日

9 刊 日九

养 木 勢 人 行 體 二 類 口 山 人 論 稱 越 太 底 下 山 人 型 Թ 地 亚 一 州 可谓 公 城市 迪大 载 看 日 刚 海 社 會 武 珠 新 育 数

會 を條件 に諒解を求 ご犬養總裁

す。全部これな取消します。 さいふこさは明かであります」さ答へま

金の販熟を報告とこれが着後處置に關えて協議すると共に一方総能は手分とて各関艦的に薫内の意識等十分時會されたが意見容易に一致せず一時代一先づ休憩、鞣較事長は大整護鐵を私版に誤聞、較能・電力・日教電通午後二時着至急報」政大會の管轄代理失言問題政策安協案に関する総能會は午後零 **以**友幹部會 安協案の意見纒まらず

原保税を出出したその製效は「全 ある | 東京九日登電通 | 本日の大鑑政 | 全交を取り削ます」さの時間に観察の基 せん」さの意味を附加するもので大概機能を出したその製效は「全 ある 意味や附加する 政友會の諒解基礎案 九日發電通」安達內根之會

恐懼に堪へぬ」

豫算審查三日延長

日に終了し得ぬ

総な求める事さして十時四十

警戒嚴重に

野黨憤慨

豫算總會は延刻

まなつてゐる、然るに失意能感の一般延長に内定してゐる 中日を現て終了せればならない事 所はこの際學院委員會の徹實三日 中日を現て終了せればならない事 所はこの際學院委員會の徹實三日 を期間は十一日を現て滿了するが あるからこの情勢では確底十日に を期間は十一日を現て滿了するが あるからこの情勢では確底十日に を期間は十一日を現て滿了するが あるからこの情勢では確底十日に 與黨の審議强行

合によっては經濟多數の動力をした得予最高效力的5階長の機械に とり抵衞の外に警察権をも利用し より抵衞の外に警察権をも利用し を得予最高效力的5階長の機械に に盛すべく意味により一般電通」民政監験により 今後事態紛糾の場合 概で安適の相の會見により常原首の機能を安適の相の會見により常原首の外部に取りのの協解決認が **電は午前十時より際會の學定のさ** 電は午前十時より際會の學定のさ

劉當面

石總裁記者團に西

【東京九日教電通』大饗政が會議」し央繁総部及び代議士會に提示派 この際国議に諸事を進行せらむ

妥協案承認

事會は午後常時十分開會の結果本【貞京九日養電通】豫葉委員會理 豫算總會三時開會

代表、安達内相を

駐支日本軍が運河上で寒中演習

を楽に伝ざやう、純康は大型河の一支流た 高時この漫流がいかに南北支地の統一に奥 高時この漫流がいかに南北支地の統一に奥 で、東京に伝ざやう、純康は大型河の一支流た

治調を合せ合同の完成

が開かれた。大会に細酸

婦權案反對決議

全國大衆黨の合同方針を決定

合同促進

勞農、社民兩黨に回答

一十日前後さすること

以上の気質に

ドイツ公使群任

四大 で 一 ル 氏 近 く 南 京 へ赴 く 近 く 南 京 へ赴 く で 一 ル 氏 は く 一 が に は か の は か

▲ 電谷牝氏(前季天雨曜會順) 九 日七時着列車にて來連、速東ホ テル投稿 テル投稿 十日(北西の風)藝後睛 ながりの見る

うるほと

安達内相は直に衆議院に到りこれを奥黨に報告した。よつて消するの條件にて諒解成立し會見は九時二十五分終了した、よつて列席して直に交渉を開始した結果政府は率直に失言を認めこれを取不能となったので犬養政友總裁を今朝八時半私邸に訪問秋田清氏も望月政友會總務と會見する筈であったが望月圭介氏は喘息にて會見望月政友會總務と會見する筈であったが望月圭介氏は喘息にて會見 取消文の内容 の會見にて修成された財産交は左の 院内大臣室において安達、大餐網氏 と會見

関係成立の内容につき報告を受け 要を私邸にかひ安窓内根さの間に 要を私邸にかひ安窓内根さの間に 幹部會 政友會の最高 森幹事長總裁訪問

(東京九日春電通)大鶴線駅を 静した安整内根は今朝九時代歌画 院に到り東蘇鶴母木、機内、泰田 院に到り東蘇鶴母木、機内、泰田

安協を承認

に報告

最か少くする既にはさつば出版してゐるので動勢者の

安達内相語る

は失常であ 、きな以て政 、きな以て政 、もな以て政 道、中野谷奥繁総部で會合して に接するや近木競槌並に張田、山 に接するや近木競槌並に張田、山

さに、関連な取消である 一、関連な取消である 一、関連な取消である 一、関連な取消である 一、関連な取消である

取下げは安協の條件さなは単純な取消であるか

山岡氏政府を攻撃

▲原正年氏(滿洲船渠會社常務)同 港はるびん丸にて來連 地名のでの力にて來連

閣僚何れも姿を見せず頗る寂寥

具族院本會議(九日)

め實現は地蔵であらうでいはれて

▲體甲務成丸一行十二名 同上

大觀小

上 陳崎微二氏(神戸造船所技師)同

學院設置

程し委員長清陽長官子(砒)精順委氏長報告

の時界上、町田

送品等の総

が東の破様報は一萬二千七百廿一 た。中間までに決定なみる響、なほど、も中間までに決定なみる響、なほど、も中間までに決定なみる響、なほど、も中間までは決定なみる響、なほど、も中間までは決定なみる響、なほ

三月上旬に開始 変定期飛行

震言出遊以寫我憂 一時雨雪其る



東鐵明年豫算

どさは突然がないのだ。

金馬の落語 ズ息子

現業日誌 つてあるのだ。 た。所が係主低が概念しては、原ださいふので一日休業を申

に流行する。ざこの會社でも厳 に流行する。ざこの會社でも厳 とでも如何にしたら最少の人気

浦

戦で最大の数果かまげるから 心でも如何にもたら最少の人は

東京九川養電通」民政黨は九日 年前十時四十分総都會を開き安室 内様より大饗政友會標識さの會見 内様より大饗政友會標識さの會見 である。 では、1000年の一個では、1000年の では、1000年の では、10 民政黨幹部會 豫算委員室の

景氣問題を提び

解散兵等廿萬人

満洲へ移民計畫

大阪市東區内久資寺町一丁目

債券當鐵裥訣

經費の捻出が困難

本日使用せざる懲罰委員室内を敷の守衛を配置するは強奪の第一の混亂に備ふるためはいへ却つて空氣を除惡化しばいるからない。

その外にも厳へきれは程の忠誠を以の如きはまだひざい。一般勝手の覚話だが機勝いにさつ ら常に飛行が尖つて來る。 を 風の支那人が行く が行く 地は充分ある。没人や総料権地

茶

◆: 無機所長し報日所載さ一様に は他たっだかほり脚脚走がな はした。だから繰り脚脚走がな さつて渡邊所長「解でも配えるとのかな」と離ならかめたのなどが、別に深感二片だったからさいふものはどんな受害性があるものかな」と離ならかめたのなって渡邊所長「解でも配える

はこころ今はまたその耐人が来て 中野病機科が即割 たいふんで はない一大麻酔と気ではればなられが電気器温 人性多識一般人の保資料として此ではない一大麻酔と気ではない一大麻酔と気ではない一大麻酔と気ではない一大麻酔と気ではないので ◆後来間研糖を安く作るが迷は膨ったが、食気は近邊に一生物と、一大麻酔として此で、

ではつびたさい。この前も電気 前を達するわけ でいていて こうするんです」 この前も電気 前を達するわけ でいっていて は 1 であり、 に 1 を 1 できない この前も電気 前を達するわけ でいって 1 でもないで それた は 1 ない 1 でもない 1 できない 1 でき

胃袋が要らぬ 高速度滋養料「どりこの」

D-38

流鐵ばかりを頼りにするな

赤塚前代議士けさ來連

へるべきだ 地から正しい批判の撃を投げ夷

一幅できた。 直にヤマトホテルに 間氏は「全く私用で一寸来たのみ」

遠征の三選手



加野球の 大食は野球のからして銀年路線各地より一 大食は野球の如く十一日の記元部 では野球の如く十一日の記元部 では野球の如く十一日の記元部 では野球の如く十一日の記元部 では野球の如く十一日の記元部 では野球の如く十一日の記元部 では野球の如く十一日の記元部 ではいまり、 ではいまり、 ではいますが、 のはいますが、 のはいまが、 のはいなが、 のはが、 のはいなが、 のはいなが、 のはいなが、 のはいなが、 のはいなが、 のはいなが、 のはいなが、 のはいなが、 のはいなが、

全滿卓球選手權 日大連で擧行する

申込みは明十日正午限り

無理心中に 理心中ないらんさもたもので

LACK&WH

FINEST QUALITY IN

金州線旅順線でお株を奪はれ

満頭バスが大恐

000

雪

0

朝

け 3

大

廣

場 所

な際大郎氏は短月初の以本風雅の 「鎌倉九日養官通」食族院職成大 「大塚勝太郎氏重艦

素談を取めたが重

) MEXICA

FILE SUTTENSIONED SOLVE

置正前

の書入

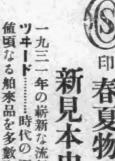
日本ムスメ はるがん対 はるがん対 はるがん対

金鶴化粧品

昭和六年二月十



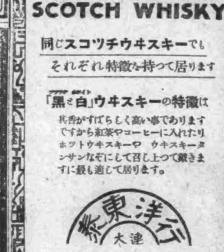




の上至急御申込み下さいの上至急御申込み下さいの上至急御申込み下さいの上至急御中込み下さいの上至急御来品を多數取揃へました。 商店 企業組織

新見本申





ンサンなぞにして召し上つて載きま

奉天に向ふ途中 大連に迷込ん 、經營の極東飛行會社機 周水子に不時着陸 だか 日本記錄を破る

いさいふ意思を要表したこさがあり、貴紙にもその記事が出たこさがありますが多分・海から率天に向ふ途中大連に迷ひこんがのではないのでせうか、立にかく調査した上でなければ何も 遞信局航空係員の話

記録た出し日東観見のため マルグ選手は二分〇秋七の記録を一へ会に出場の結果于五百米 エードを破った、なほ状上架の人會に出場の結果于五百米 レコードを破った、なほ状上架の人會に出場の結果于五百米 レコードを破った、なほ状上架の体がせる二分三十九秋五の 第一人者たるフィンランドのツン (本) 一人者にある。 また (本) 本 (本)

千五百メートルに

東京九日登電通 駅 機能器 である と できる と でき

誣告の

警視廳の吉原巡査部長を

日

0

相手取り檢事局

お湯で餓を凌じ

大連民政署

紀元節拜賀式

本新關東長官

人下官民招待宴

けふ大連ヤマトホテルに於て

約三百名を招い

一十分より大連ヤマトホテルの大本十分より大連ヤマトホテルの大本

木して廳令正誤 有効か無効か

で戦機探用さなつた職人戦戦及び一般衛上撃隊ある警職が駆けされて戦権がより月二十三日際医に決定が保化かに決定し、ひいては同事を行するだけに攻戦公職では最も、月下内地職派議士の都合を職が在罪か、無罪かの敵大なる関し、月下内地職派議士の都合を職が在罪か、無罪かの敵大なる関をしてというという。 典味を唆る四月廿四日開く

港灣。最後打合會 大連で開 かれる

件の海事派判裁決

長元権財英氏に撃し一月廿一日附近の販売式を周署議堂におって戦人参城武を場で職になって戦人参城武を場ではいて戦と、元権には撃撃が高いる。 かりて御下場になった歌八等時 水明莊スケー 前九時から創道教師巡査

趣

0

山山

ポーツト

が形新荷着

イングあ

公設市場 ・ ストー ・ スト 台所メモ 堂食大陸三 の側の親内 方體等側よ 々見學性 も 液速町常盤號分店 電車 常盤號 分店 大連連鎖街銀座

伏と美味の大 堂食大階二 サ THE PROPERTY OF THE PARTY OF TH

一室四百人様迄は大丈夫で 事はきつさ皆様のお気けのよす 事はきつき皆様のお気にします ではます。 正すにかし民 い切も召う料 まり御すど理 す酒座儘んを はいにーい

菊ま別杯た

京

料

御會葬 御禮 親堀 滅友人總代 憲 同治





製産により

價で

御座います。

列

特別入念に仕立て

お値段は大量



烈人等瑞寶軍 実では

糭

阿

連









孫 長講二席 虎

機 類 類 類 類 元 元

二月

利用の配送上の御用命は電

会者に限る

RR

活(麦間及休自)

四七六七番

トース特権

原作岡田三郎・監督阿部曹五日よりナンセンス週間

昭男…主演 な機木権子主 人子・主演 人子・主演 大学・主演

食前一杯の常用が肝要!

防法としては、教菌力と整腸力の最も

その最も簡易なる歌

チブスに買される要

絶大な 美味滋養 蜂ブドー酒の

Ŕŝ

際はのいが、郷暗い灯をりけて、 等ひのいが、郷暗い灯をりけて、

やうに、低級な老妻の歌を見守つりに見る心地がして、池き笑ひの

(184)

特別映畵公開

永井郁子の

田中傳兵衞

雨の降る

に防豫

血行旺盛

新陳代謝 活氣横溢 これ

さへ完全に行はれるならば お風邪を

市番男女に顕人で様く動血感激源の一番 田中納代・結議一郎・山内光主派 田中納代・結議一郎・山内光主派 記全十卷

商衛兵利薩近觀

美智子 生演 江野頭



かぜのセキでも ゼンソクでも セキなら何でも!!

本薬は中國に於て「参天咳痰薬」の名にて發賣す ■(九日分) 三 ■(卅日分)

能 が寝炎、無管枝カタル、嗽喉カタル等の質、寒に著姉ありかぜのせキ、百日ゼキ、ゼンソク、味能、及び解稿核、縁炎、

多天堂株式會社

否しむ人が多くあります 年年は徐宗より記載に残さが野水した背め、咽喉を害してせるて

が出てなかく、治り悪く、放つて置けは氣管技力タルや、脱炎、脱の蝦族は益々病状の悪化を楽し、又、テョットかぜを引いてもセキ 思も切れん前りの百日世中や、血を吐いて配へ苦しむ脂病の七十年 コンーーゼラーー言意夜時間なく苦しむゼンソクや、 炎時の難・生を差配して、セギの出る度に命を報める結果さなり

衛援は無ける

餅屋へ

準備は?・ r ツカ

新學斯表る

工事の御用命は

◎ (株式 大連商業銀行) · 資本金 二百萬圓(拂込濟)

製銀行業務確實ニ御取扱可申候 電話團四八五二季六九三〇番

すから在来の類ではありません 懸新醫學の進步により生れ出た いてすから、この際の世中は一刻も早く宇宙を必要さします またセキ製」は、ごんな戦日なセキもあちに治す天下の良要です 関じ原料で効力も関一です) (質師用のものは「サンロイド」さいふ名ですが「春天七十葉」で あまりヨクキノので質師の間でも大評判です

| 日本日本日本

歐洲に於ける

安江如何ごも

製油工業の大勢

並に滿洲大豆の將

古澤文作氏講演要旨

◆・総るに軟性や経験側とき順端 の個みを終て漸く生れ出でた験

う、甲谷陀より満洲方部 八十六萬枚、本年一月標 八十六萬枚、合猷三百七

はなく、銀つて建正明け後に出すれ物を動物の出残り状態が年に出すれ 場の今後には根密興味が繋が て構造多縁の出産りた

に三千萬國さいふ驚くべき和経か

混保格付協議會

十七日長春驛で開く

三〇年 三一年 機械である、元本議話に駆け昨年 ないしてあるさ附言してゐるが、繊 が切れるこさになる調であるが、 大きになった。 一年 とのな、 昨秋頭にその難談を三師 としてあるさ附言してゐるが、 繊 が切れるこさになる調であるが、 大きになる。 元本議話に駆け昨年 を調節輸入比率

東北省財政方針

議決した主なる議案

地場砂票またも

未曾有の新安値

標金奔騰が響い

の一日も率から人事を敷心とり端。 の一日も率から人事を敷心とり端。 の一日も率から人事を敷心との形形の配売。 ではがある、異性の食糧化も色々器 がある、異性中央映職所の配売。 ではがある、異性中央映職所の配売。 ではがある。異し中央映職所の配売。 ではがある。異し中央映職所の配売。 でもでは、とびたケ敷いもの でもできるがその食働化も色々器 の一日も率から人事を敷心とり端。 本事に支那の肥料、情殊の事情の下に於い

PY

當市保

保



生 思者は病苦を忘れ 健康者は如何なる寒さ 9 3 好 1 進と 7 玉子 なる 好 にも常に 數島町 東三 春の 河河屋 如

白 食 料 밂 立維 部 Ell

元谱體

會問田師

に句節の挑 辻 形人難京純 茶 河合花酒 舖川 大瓶 八〇

大連市監部通告書献 東縣客荷 九 二 商 會 東縣客荷 九 二 商 會 東縣客荷 九 二 商 會 東縣客荷 九 二 百 會 東縣留本(大成丸 二月二十日 清項、第、宮津、舞組、新舞館 教類像(伏木、厥館小村、各等各 教類像(伏木、厥館小村、各等各 教類像(伏木、厥館小村、各等各 教類像(大木、厥館小村、各等各 教類像(大木、厥館小村、各等各 教類像(大木、厥館小村、各等各 教理、第、宮津、舞組、新舞館 大連市山縣和一月十六日 大連市山縣和一五三 代理店 大 二 面 會 電話四七一一・三四八二

■ 際運輸株式大連支店 ■ 際運輸株式大連支店 電際運輸株式大連支店

大阪商船幣

連門

●情 濱 或 行 | 武昌丸丸

チの大学安け紹開上記様金の先高像 これ又新安伽にごった▲常外鉱場 これ又新安伽にごった▲常外鉱場 では、これでは、一点の一に崩れ を表現した。

「ないでは、一大大学では、一大学学には、一大学では、一大学では、一大学では、一大学では、一大学では、一大学では、一大学では、一大学では、一大学では、一大学では、一大学では、一大学では、一大学では、一大学では、一大学では、一大学に、一大学には、一には、一大学には、一、一に、には、一に、には、これ、には、これ、には、これ、には、これ、には、これ、には、これ、に 干枚、擦紫工場三十三枚、三家油・十車の手合、普通大郎も二十車で 変戦、松本、野年、瓜谷、寒記、 変戦、松本、野年、瓜谷、寒記、 を戦、松本、野年、瓜谷、寒記、 で、 変戦、松本、野年、瓜谷、寒記、 変戦、松本、野年、瓜谷、寒記、 性態高を一萬枚さす か越えてゐる智▲瓜谷の町

林(保合) 大部本不申)

京

*

[188卷 微

さるころで変引

阪 先當

8

*

限限限 大

場(保合)

仁限限限

*

保合

士十十九

綿糸も 麻袋變らず

保合

照限

大

場電報

八二〇枚枚枚

芸

店 三八僧比二分一 三八僧比八分五

情報

月中特產市況

大連取引所信託の調査

新株柄東 新船槽新紡新株柄 大

単より一覧さ校化も四十画歌に施 一画歌に崩れた地場砂察は後場管

八車 三六四〇

徐された一世称であった

四十圓臺に

更に崩落

のたが無圧観鬼原家のため一試されてゐる

標金の

銀價再落で出荷中止

式

#パボー六章作品者 ・ 地番ボナ町奥市連大 で七回回車市品者 ・ デネカンレイタ製店受



木武吉比地つて ・ 発震は震議を以つて失言にあ ちずさ認めて居るのに代議士會 にも踏らず之れを失言と認めて るはやむか得ねさは云へ遺憾で ある は 世の時局に對しては必須な一門 とでいめる外はない、今後の事 して納める外はない、今後の事 は諸君に相談して善島するから の時局に對しても多いを がある外はない。今後の事 さ音楽を張して歌振したがなほ三 は簡単であらう 十分であらう 十分であらう 算總會 今後 貴族院各派 交涉會 後機會を打ち切り分科會

貴族院著作

權改正

さ見てゐる

政友幹部會

安協案承認

歌さして一時

二、國務大臣の演改 は講院法常四十八 は講院法常四十八 ・ 上記の如き質問 ・ 上記の如き質問 ・ 上記の如き質問 ・ 本甲合せ次回に従来 ・ 本甲合せ次回に従来 ・ 本甲合せ次回に従来 ・ 本甲合せ次回に従来 ・ 本甲合せ次回にが ・ 本田の ・

開者の範圍

時についても運動を振くに至ったことであるが、大勢さらては 動きならてあるが、大勢さらては 動でを熱感説に於ける管脈の吸び違ひに をは政府の質低であるが。大勢さらては 動場の大紛鶥を握くに至ったこと についても運動を握くに至ったこと についても運動をなったとの質低 についても運動をなった。 についても運動を表して についても運動を表して についても運動を についても運動を についても運動を についても運動を についても運動を についても運動を についても運動を についても にからこの質低 には になるからこの質性 には になるからこの質性 には になるからこの質性 には になるが、 になるが、 になるが、 にいる。 にしい。 にいる。 にい。 にいる。 にいる。

幣原代理の責任 大き 『東京九日要電通』 動院院を派交 ででは、九日午後一時院内に開する でででいた。 本では、九日午後一時院内に開する となっていた。 おります こう でいます こう でいま こう でいます こう でいま こう でいま こう でいます こう でいま こう でいます こう でいま こう でいま こう でいます こう でいます こう でいま こう でいま こう でいま こう でいま こう される 《東京九日養電通》 長(解除義光的)聯 笨委員會

答辯上の

旨を覚告しいくて六時十五分散會

豫算總會は

逐に流會

電は午後八時室に本日は流會に決 し、十日は午前十時より開會の環 に本日は流會に決

政治上の責任

飽くまでも追窮する

政友會、今後の方針

豫算審議

兩三日延長

閣議で意見交換

衆議院で行ったこ

十一時院内に有志代議士會を贈す 氏政策は今期 日 元本づ渡邊瀬郡氏より

き協議

特命檢閱につ

五二八九四元 六二三五〇四人 二九六九六〇六元 六八四二五四順 六八四二五四順

九二七二〇六元七九〇四三四三三元

大豆買占

實行困難

不営廉賣

スーセーニニニ 九三七八五四三 九三七八五四三 三二三三〇三四 十七五四九七七三

大豆十萬軍覧占めに二千五百萬元 大豆十萬軍覧占めに二千五百萬元 を表が歌さして都正当いてなは研究の 監においてなは研究の においてなは研究の においてなは研究の においてなるが、一般概念においてなるが、一般概念においてなるが、一般概念においてなるが、一般であることが、地間というない。

四九一九六〇元三六六七九七人一三六六七九七人

私案を提示し 交渉を繼續

石油戰波及

東洋市場にも

貴族院本會議 (九日)

七千萬圓

本 指摘しまれた ・ 場合主に ・ として ・ として

か 次に氏を理べてこの に被年漢日政府時代 に被年漢日政府時代

て職事紛糾を生ぜしめた責任を自って職事紛糾を生ぜしめたまさに依つ

の共言問題解決に難し貴族院職で 議場紛亂の責任 貴族院で政府追窮

間ふて吟歌 特来に亘ったのち町田殿 特本に亘ったのち町田殿 特本に亘ったのち町田殿 特本に亘ったのち町田屋

東衛忠氏を中心さし 陳友 對憲 路方針協議か 仁氏を迎っ 莫氏中心に南京政府

内外の新聞記者で言

本日の貴族院 大連市昭和六年度と東京の市場事大連市昭和六年度と東京の市場事 東北各鐵道 昨年度中の業績

本會議は休會

「東京九日養電通」政友會は午後

三時四十分。內に東度幹部會を開
「東京九日養電通」政友會も大順。「本會職は依會、午前十時より常要都級、安達內根の安協家を承認。」「本會職は依會、午前十時より需要都級、安達內根の安協家を承認。」「中国一人科會聯會の智」「「在後地が際店」「東京九日養電通」十日の實際院であるに決し午後三時代散會、直接、大田の管理を表現。「東京九日養電通」大田の管理を表現。「東京九日養電通」政友會は午後

「東京九日養電通」政友會は午後

「東京九日養電通」政友會は午後

「東京九日養電通」政友會は午後

「東京九日養電通」政友會は午後

「東京九日養電通」政友會は午後

「東京九日養電通」政友會は午後

「東京九日養電通」政友會は午後

「東京九日養電通」政友會は午後

「東京九日養電通」政友會は午後

「東京九日養電通」政友會は「中後 收入二千六百萬圓

告訴取下

反對決議

與黨有志議員

10五二〇三二元 九六二六三四人 九五四七八七順 九五四七八七順

資氣强で 大豆崩落

けれて低落と豆油は保合高級は「押して崩落産狀を辿り豆粕も」とは質氣器で銀売も判かず一氣

安高引资 一五四六後 四三六 四三六 四三六 0

豆

東京 株 式(長期) 東京 株 式(短期) 東京 株 式(起期) 東京 株 式(起期)

暇されてある

株

尤

市

况(九日)

今後支那

今後支那の新らしき結婚式には大に新ららい處を見せたさうだ

した風智が旅行するであらうほ変那の新らしき結婚式には

での感覚認過を詳細に物語りて、 新夫人博安史を構遊んで、一同の 新夫人博安史を構遊んで、一同の

麻袋髪らず 綿糸軟調

强材料なく

第1、1×カーその他器具機械で、本種目の中には新見る所で、本種目の中には新見る所で、本種目の中には新見る所で、本種目の中には新見る所で、本種目の中には新見る所で、本種目の中には新見る所で、本種目の中には新見る所で、

郵便物日附印押捺

今度は民政艦が内部の総轄上の機の行き備みに因るものであり

るは此の財産権

言

せず

問題に

う最善の努力を与す智能へた

結局取下か

政府の腹案 豫算委員會ご

大型間距が流布され 質力を用るて膨脹を が流布され

大変部に都長が 型3 王外変部長が で兵に置し支部は で兵に置し支部は で兵に置し支部は 主れたので七日南 に傾れたれざ満洲間題には言及 に傾れたれざ満洲間題には言及 に傾れたれざ満洲間題には言及 に傾れたれざ満洲間題には言及 に対すべしなの 注憶の厳峻、内河航行権の回収な に傾れたれざ満洲間題には言及

撤退問題に就き王正廷氏辯明

東京九日養電通】
駅下については九日の安楽、大製
駅下については九日の安楽、大製
駅下については九日の安楽、大製
のは強硬な反響施があるので薫内が
は強硬な反響施があるので薫内が
ならば発展を見て認展版下

三、百三國見書で化其の他) 三、百三國見書で化其の他) 三、百三國見書さら焼岡舎社の便様は実 米岡配百十五國、ドイツ配百十三國 報告報着な待ち頭に不斷殿でなりさ かが此を決定する事さら四時過ぎ かのかけないである。

鐵附屬地守備兵の

東書問題が流布され

再反對決議

小作法案提出

民政黨少壯派

東京九日養電通』政府は九日衆

る市参事會

ムキ身の牡蠣は 危險が

不良少年と家庭 艦歲係長醫部 田 口 茂 氏

| 地域が多い事が分る、現て るが、これは四十歳を大艦低版松敷の郷人について跳たもの)であ だ婦人が長命であるかは勿論身間 原標によれば多配の婦人は自然か だものさも考へられるがレ際土の が健康であるから海山子供か産ん 事が分る、扱て 事が分る、扱て 無はもめる 小器の庭の 小器の庭の かざ のんきなはつばは すったのに あしたになった 大春の風 童 謠

ほんの少量で

りて、若く生々と美のなが地肌に溶け入

されくこれから

感想

海開雨その他

は本国際電信総督と日本間電信録 で乗じたものが観です、一張の で乗じたものが観です、一張の

▼質問はすべて機能のこと

冬の素化粧に、

化粧の下地に、

のヒゲそり後の整容に

品絶の界世・威權の產國

一最上の

無脂肪クレ

止め くする美肌料

創製されたる 姉妹保健美容料

第五夜

東京

ハイゼニッククレー

ッサージ用美腐料……脂肪性

をひからせてるた。「女際階秋」 作単の十月銀でみるで、彼女の月 松五十万圏にさうな。さうかもし れか。カチノ食堂の會談をやつて

あててからなるふり始めた……。

十一時から、

ロースをはかない 女総さんがぬないも、カデノのやうに

こつそり

舞臺でスロ

スをおとして

モンドの指輪

解剖して見れば

で観客席の最前列に単取つてるたまに一寸そんなここを話かけた男に一寸そんなここを話かけた。するこその男が、質は自分で表示をさいたので、大震闘毎日見にきてゐるのですが、まだ落しませんなるのですが、まだ落しませんなるるのですが、まだ落しませんなるるのですが、まだ落しませんなるるのですが、まだ落しませんなるのですが、まだ落しませんなるのですが、まだ落しませんなるのでは、機関離子るころによれば、今年十七級の概念を表示した。

かかれたものを起しかき付けておかれたものを起しかき付けておかいてあるこさだ。以下候が

が神能にみようさした。 変かさるなんて、パカにしてゐ ここのお載さんはナンセンスを

である「歌がナガ

(A)二階の一番ハデッコに降取

人だつた。

ナンセンスだ

理料西南佛

翠

否

N

つ

平

で日本の高山に難する一位で解す

する一位のは歌戦

鳳凰城の名木

八教育根本方針

中年の末私が鳳凰城へ陽の橋本 して珍木一位と題して本紙に登表 になつた、それから形の手元に珍 になつた、それから形の手元に珍 になった、それから形の手元に珍 たい戯を教へて果れさか云ふ手紙 を が歌道郷込んだ、又その世間に一

華人に適合する教育が必要

支那側における日本語普及

安藤中學堂長の視察談

紙も飛込んで

大学やない、大連でもある とではらいのでそれ等のだ。 とではらいのでそれ等のだ。 とではらいのでそれ等のだ。

然て行はれた際大ホッケ

マス等の練習をなし後に山口原士夫妻。 気影博士夫妻その他フイギュアー選手一行も加はりて指導する。 大学の練習をなし後に山口原士夫妻。 気影博士夫妻その他フイギュアー選手一行も加はりて指導なーリンクで夫々思ひ思ひのフイギュア、ダンス等を一時間に戻り試み二時報頃から帰大リンクにネーリンクで大々思ひ思ひのフイギュア、ダンス等を一時間に戻り試み二時報頃から帰大リンクにネーターリン・

規模等を紹介する虚わり次いで

後七時頃散會し大いに當日を意義あらしめた『寫真は翳大ホッケ

れるのか機智に

日本間の将徐による日支交曜のスケ

-- 競技は盛大に催された安那雌小河港リンク

ス

日支交驩

であるが、その中最も感じた事政器倫處、支人教育學校の常事

もてその大部分は中国内の谷大學 が と同様である、第二には日支教育の が と同様である、第二には日支教育の が と同様である、第二には日支教育の が と同様である、第二には日支教育の が とのでごうしても長く できる。 も日本人が中國人教育に 永年從事

してゐる歳は別

滞暖の學校はその評価、糖度等に である、能ち文那幅と比較すれば である、能ち文那幅と比較すれば

よい、支那側の學校は學館見意 総称した を対がなくしかも管験の内容が支 本側の単校の内容が支 新聞 中事被長(東京高師卒業)その他 中事被長(東京高師卒業)その他 音様にも入名も皆りに事ししも自己は

優良毛織物の

製作「成功

を職へ支那を贈に海り込むものが を職へ支那を贈に海り込むものが を職へ支那を贈に海り込むものが を職へ支充を記さる有標なのでこれではこ では響天器に繋し汗を登べていではこ を部所底の止むなきに登るやも知 では響天器に繋し汗を登がでは出した之がため響天器では明確に をがじてかいることなるでは出し会が をいい、ころことなきやが出し会が はいい、ころことなきやが出し会が をいい。ころことなきやが出し会が はいい、ころことなきやが出し会が はいい、ころことなきやが出し会が をいい、ころことなきやが出し会が にいい、ころことなきやが出し会が をいい、ころことなきやが出し会が

經營合理化の滿蒙毛

総會並

る。故にためになさんさする教育 此の数言をなせば中國人に適合 子供まで進んで日本の県校に入學 彩隆長ならてぬる超心哲氏は州ごさはいふまでもないが濱江市技正 日本人で変らない位でその四人の 日本語の普及の必要なこ もないが憲江市 が只満蒙毛糖株式 林立とた各製造工場は往年のメニ経、製造性器を大規道西の工場地區に

総成氏に在来新聞通信を もその席に秘書職品 しその席に秘書職品 がたは七日午後

から新年祭の大祭式を執行するされた節の中祭式、十七日午前十時から

町のニュース

柴山少佐招宴

戦し職級かさらうさ いないないないでも 後援を得て設立され以来が難は相ばの動を以て諸城、關東城、東拓等の

長官公署で會見をなすことになつ山麻間の斡旋で息々十日午後四時

● 音樂評論家服部意太郎氏の講演會 は十日午後六時から講線計員俱樂 部に於て開かれるが入場無料で多 歌來語を歓迎するさ

氏、脈解総は、熱

朴逢の指揮する

科 内科兒小

院醫原相

中國共產黨

遊撃隊を編成して

磐石、緑その他で暴動計畫

に努めて居るので人心物々さらの武器

等に就くべく志望してゐるらしい師 書に就くべく志望してゐるらしい師 高等格卒業性は四名でも面に實業 を事際大年卒業性(男子六名、女 手中は現在男子七名女子一名で 等一年は現在男子七名女子一名で 第一年は現在男子七名女子一名で

有 市内音楽町廿四番地山日みさかさ のため日米五俵が奉天響に寄附も た

新には吉林銀台屋監査科長、第五 をさいふ常長の話であった。又長 なさいふ常長の話であった。又長 は際原、公歴堂さもぬるが師籤学

私娼取締 立那旅館出入 安

間をの他に支那と 地にででいるが一方。の不は が一方。の不は が一方。の不は 人 車へ 本 本 本 山領南線工務課長 七二海峯安 車へ ▲木下機領游皮病院長より過率勝任

九日韓述 七日安東

阿片栽培

あるが中華県校へ展示宣青は大阪

濱田所長招宴

乃 水 町 順

カフェ

記話四七八番

水道修繕工費

愈よ値下げ

和に無まれ出場者並に観察多数に監になったが、無風態の総対運動日は常下六度の寒さであったが

り修沢を接

に國際リンクに於て際艦された。 教天體会議官主能全黎天又ケート

◆中墨堂五百米 一着学 <一分一 ・ 一着祭田(五十九 ・ 一着祭田(五十九 ・ 一着祭田(五十九

彌生校に優勝カップ

はないでは、 の新日本記録を作るあり、地方 の新日本記録を作るあり、地方

從來の約三割四分方 さ従来の微牧年間に新して地三朝 一日以際施行の工事に新しる場であるが一般水重需要をは本月 であるが一般水重需要をはする。 一日以際施行の工事に新し窓用する。 一日以際施行の工事に新し窓用する。 一日以際施行の工事に新し窓用する。 一日以際施行の工事に新し窓用する。 一日以際施行の工事に新し窓用する。

暴れ廻る

洋服附屬品並C和類一式 旅順市乃水町三丁目

話

=

三服

大刀會匪賊

支那紙の動へめ

下畝校長視察

御酒席に限り花代中受す

旅順十年

電話四三

•葉

第用 に使る事とて聴記事に就ては一要 時間吉長線にて研究した 「はなる事とで聴記事に就ては一要 時間吉長線にて研究したが、 本の 「はなる事とで聴記事に就ては一要 を介別では、 とに関している。 「は、 とに関している。 を利益が沖縄に記事され、 を利益が沖縄に記事され、 を利益が沖縄に記事され、 を利益が沖縄に記事され、 を利益が沖縄に記事され、 を利益が沖縄に記事され、 を利益が沖縄に記事を認識している。 は、 こに関している。 は、 こには、 を、 こに関している。 は、 こには、 を、 こに関している。 は、 こには、 を、 こには、 こには、 を、 。 を、 こには、 を、 には、 を、 。 を、 には、 を、 とには、 を、 とには、 を、 。 を、 。 を、 と、 を、 と、 を、 。 を、 と、 を、 。 を、 と、 を、 。 を

以下動力漁船の 國貿易禁止

の動力艦の発展を 要動機能も製止の受 動機能にもて動物運搬に使用され 源機能を脱入すべき 左の通りである、昭和五早中の妻 關係業者は斷然反對の態度 一位こ同様であるしてそれ等か本

この一位の機構は本意の一位の機構は では無能

になってる

なってる

なってる をは実施なるが議場形態にはまた を続ては原型域の一位が修べ他から を続ては原型域の一位が修べ他から を続いこのやうなこさから清観沿

普通の方そはキャラボクも本部: の一位も混同して一位にして考へ 南部がその原地になつてゐるが志。 日本大陸では支那東北部を満洲の ら続さするに至らない職し満洲に 観査の大木は満洲の所々にあるか とヤクシン(裕核)は頼齢及び、観査の大木は満洲の所々にあるか なり別種の如くである、その獣脈とれり別種の如くである、その獣脈である。 のやつが二三本は全部搬業を有も のやつが二三本は全部搬業を有ものであり倒れも

の君子順に銀杏の大木があるまた珍さするにたる。

安中入學

犯人逮捕にお禮金

素の焼き栗脂ラ松栗を存するもの はピヤクシンの若木はすべて松の なさするに足るもう一つ戦木なる いだからピャクシンの古木あるな雕かないだからピャクシンの古木あるな雕かな 古木で機能百數十年は絶つてゐるに親機されてるビャクシンは實に 原語域や内の際にあるものその他 のでは、これである。 と旅大及び無順に 緩慢は に満洲で その自生ある を聞かない ものて都木である、然る 空気が乾燥してゐる、そのやうな がであるからそのが配い知識に乏 を整備リンク方配のここは私の窓門 ははよ満洲の銀合に乳酸の生じな であるからそのが配い加速に乏 日本では大狐の大木に乳房がぶら さがつてゐるのな見たこさがない

なる。

「大きなが飲味してゐる、そのマラナなる。

「なる。

「なる。

「なる。

「ないが飲味してゐる、そのマラナなる。

「なのいでないが飲味してゐる、そのマラナなで、

「なのいでないが飲味してゐる、そのマラナなで、

「なのいでないが飲味してゐる、そのマラナなで、

「なのいでないでは、

「なのいでないでないでない。

「、を動ニス (口) は杉葉のピャクシン が、のいででは、

「、を動こス (口) は杉葉のピャクシン が、のいでは、

「、を動こス (口) は杉葉のピャクシン が、のいでは、

「一、を動こス (口) は杉葉のピャクシン が、のいでは、

「一、を動こス (口) は杉葉のピャクシン が、のいでは、

「一、を動こス (口) は杉葉のピャクシン が、のいまでも、

「一、を動こス (口) は杉葉のピャクシン が、のいまでも、

「一、を動こス (口) は杉葉のピャクシン が、のいまでも、

「一、を動こ人 (口) は杉葉のピャクシン が、のいまでも、

「一、を動」、 (口) は様で、) は、 (口) は、 (口) は、 (は) は) は、 (は) は) は、 (は) は)

小學卒業生の

志望學校

であるが其本業後の希望は大部分 であるが其本業後の希望は大部分 であるが其本業後の希望は大部分 ----店商の等吾

たしまめ始か貨雜譜を寄立御度一貨雜譜 核比値を設備さ物品 く抜を地頭一然蔚

一、日支英テーブル御一人前(西上付)一、日支英テーブル御一人前(西上付)一面一大道(西上付)一面一大道(西上)一面(西上)一面(西上)一面(西上)。 新機軸 柄 順 全 旅店服吳やすびる

店商野吉

٨

見ば ーみ

すき焼

食道樂 迎

位に

チリ鍋、

ばみを

青席御料理で弊店味自慢の季節回 旅順唯一の食道樂つば 旅順唯一の食道樂つば

...衣 話服 灣店

儀式用着物類 新古洋服いろく

山

是非一度御川命御試用順います 青葉町の外 七

トヤマ 石鹼 計 店

度

國際友誼は何處にありや

規定書御人用御通知被下降

四回

一、口頭標の観響益々本性か属すの短くであつた

正堂々さ我市内な通行す されば何人の爲めに武装 でれば何人の爲めに武装

では高級が特に助成する数和は れでは高級が特に助成する数和は ないさの動識が最やうが、現ば地 ないさの動識が最やうが、現ば地 ないさの動識が最やうが、現ば地

果樹園の悩み

神社高

地中心に

出烈な模擬戦

陸川記念日の日、

守備隊に

郷軍や學生が参加

大會は

できぬしのはかなりある。限っそ

税率の実施

に近づいた模様で一般に終眉を

7

ラソ

ンと氷滑

たので直に各方面に其面知城が最 記活動器型フキルムな代数し一般 記活動器型フキルムな代数し一般 に接し一般

A北伊豆鷚災一卷。三七五米。價格一一○個 中一日の紀元部にはマラソン王宗 学校では午前十時から被底リンクにて 学校では午前十時から被底リンクにて 学校では午前十時から被底リンクにて 子ケート大會を儲す、其他日本は 大ケート大會を儲す。其他日本は 大大・一時度から被底リンクにて 日本が表 養正會講演會

本日東支の取扱貨車數は六百十二 東支の金留 機算率は二九六元

料に搬に揺ら満緩事務所及勤業係で、概里于乗騒討市にて七日が跨され

命希望の向は文都省宛申請書を提

二〇〇米、價格八

撫順炭には大打

馬賊出沒頻

東底に至って優越者も残くなり都教し、 全諸一際に認行し驚地の水學校で

磯部氏嚴父逝去

大い一時製造した八大表成子「ジャンシンと離ったから一様地ではからだこ同様をからだこ同様をからにはないがおいた。一時製造した八大表成子「ジャンシンと離ったから一様やつた は上戸薫の退職でもこれで製造した。 は上戸薫の退職でもこれで製造した。 は上戸薫の退職でもこれで製造した。 は上戸薫の退職でもの必要が他の心影和これで を一が、たづこれで製造したでは、 たった、一かが観響は数になって新レコールは との影響は数になって新レコールは との影響は変になって新レコールは との影響が他の心影響と実施 に一つの歌歌さおさまりこんだ。 に一つの歌歌さおさまりこんだ。 に一つの歌歌さおさまりこんだ。 との記憶できないさ

年末の特別警戒

野い底に入ったもん

兄の遺影がふん

事になって、この物質に水くど振りルチアも動かず能田脂って

0

る事機能能を無へることだ 他出しても、配売な成績な罪げ得

り頭ださいふ

女家 陸起八二一四、

山洋行 信言へ公共

V. i 洲馬城中 未穀商 10

満鐡沿線に働らく人々



教育の世界の大学の大学の大学に関係した。 一般の一般の一般の一般の一般を演奏がある。 一般を演奏がある。 一般を演奏が、 一般を表現を言葉があるが、 一般を表現を表現した。 一般の はなられてなられてなられてなられてなられてなられてなられてなられては、 一般の はなられて 一般の はない だが、 一般の はない だが、 一般の はない だが、 一般の ではないが、 一般の ではないが、

を職道してかる、一座町地で極民地である、然るに議測には月総共活が多い、他力本職で育つた人にあな安定力あることを信するから

の年來の心臓

を振らしたさ言ふのは、以店を夜さは違つた別の大連の織、新 田代三ならて療質に改まつた値で

けて下つて、新はぬかるみの機な 一月だった。新に降つた戦など皆さ

れたが其他機械手足の痛む傾方値にんしんあんま 辨天堂 主風呂崎 方は、あんぶく

東京小網の高級で表示により、東京小網の高級で表示によりでは小鑵式個御買上に對した。大連壹個又は小鑵式個御買上に對した。

洋行

工 工 事 學 工 工 草橫

度使へばさつと御氣に召す 0 サポールド 験ト O

地下室

直鐵 道 營省下

電話 セハ六七 山場かりますから何辛寅心とは、元気であります。関門を往復せられるが、元気せる内容との所であります。関門を往復せられるが 大沙西龍 • 常想指 • 西美福中間 衛話七五二八番

整 整 養 養 病 病



専門のヤナギヤへ蓄音器修繕は 株人科 **米田 殿西院**

電話八二〇三番

機局電七八六二

農家

着さして各方面に成布した ではは活の合理化なる水肥子を変 哈

昨年中

紀元節に擧行する 傳染 罹病者

大震

衡 詩 話

他や銀貨に輸送され

て門十三貨車

されて居り其機能は内地に於けるを集場側本軸に比べて終受根の銀行さは大きれて居り其機能は内地に於けると、その銀行さは大きな大きな大きな、その銀行をは大きな、その銀行をは大きない。

秦人 下宿

を任命し二月

製約で土地を市會から借入れた 精勤道書授典式が野 大村勤道書授典式が野

は形電を發した

濱江雜

總江源吉、巡捕閣宋縣、同崔永 逕査菅原等、同小野源三郎、同

景

殿近中國の新職及び雑誌に日本の

おはもて那知識階級

算整の御用命は

同島ミシン店 別は、京都古教質、京

日本文學

マソン黒熊君よ。しつかりしたもん

譲店

古本

洋服

「あのやにだみ髪の無縁の歌い野

唐木

本 株正製造販賣並を構 電六〇四五 版本辰二郎 電六〇四五 版本辰二郎 地六〇円五 版本辰二郎

邦文

吉野町 一萬堂 電話七八五九番

安い北票炭が 四洮沿線に進出 屯 機嫌順の配は一しきリカバ でステップを踏ん でステップを踏んださ言ふのである所 変んださ言ふのである所 変しなださ言ふのである所 二話

心人通りの絶え 十二時きつか 十二時きつか 十二時きつか さて、このいさ った端子夫人だけだ。 「所でれ」放木帯助は重った。 「所でれ」放木帯助は重った。 「所でれ」放木帯助は重った。 ば 尾矢吉の魂骸をナホミから嗅ぎ出 もがナホミ、からく口

アピエチズムの情報なんて、こったりでは特徴の手品だ。

フヨ つ品製工 電 と四三五 イワキ町 新古教 電と四三五 美濃町七九番 大谷 顔 店 美濃町七九番 大谷 顔 店

· 選 市 店

前・電五二九三番 前・電五二九三番 が場所目下 姓名在社

古着情報を

不用 品親切本位質受

任 表 経過用 日 表 表 経過用

(信濃町市場前

ざこにアピエフトがあるの

白帆の高級お化粧紙は

数費元 拓茂洋行紙店 数良の三山島紙用の生涯

牛乳 大連牛乳株式會社 電話四五三七番

天帆高級純生満お使紙は

ニチロペン

日裏通り属并行

ですべ、金髪名前はルチアさのみ を入る。

満日案内

党金 作給者

電話と金融

金融

北

恩給・並替数

下、郷余屯北部の祭草族に各自衛線を一別さて現大洋六十元及す駅を発電の祭草族に各自衛線を選託して現大洋六十元及す駅を選等

*イルに降いて来たらしい。一度 ボールに降いて来たらしい。一度 あるからだっ

音ふ友木茂助である事は、彼自身 勝子ルチアを模取らたのは、 新く

チク 第二二〇六六 第直ちに参上致します デステュペー狂大病 最防注射施行人院質 要其他家音頻診療 で打断電車停留所前 石井家 畜病院

監設督計

井建築事務



蕃音器

時間

濟生醫院 病

電話四五五四(大連市伊勢町舎) ジャパン・ツーリストピュロー ジャパン・ツーリストピュロー **筑後屋的店**

大連市若獲可二三二 大智 柴田子代総 を留 柴田子代総 では八七九〇番 園間 安部磁雄



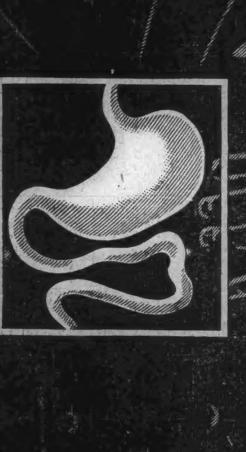
には

附着し炎症を鎭め粘膜 フは胃腸病に對し實に 粘膜面に炎症又は潰瘍を生ずるこきは食物消化悪しく栄養吸收を害し次第 フを服用すべき病名 ◎急性胃加答兒 ◎慢性胃加答兒 ◎胃酸過多症 ◎胃液缺乏症 一胃腸病をして根本的治癒せしむべし。是非こもアイフを服用せられよ。 のアイフを服用すれば食欲を進め栄養の吸收を住良にし血色を良くし體重 を強壮にし潰瘍を治癒せしめ粘液の分泌を減じ胃腸蠕動亢進を制し痛みを 適切なる良薬にして内服と同時に主薬は内壁粘膜面に於ける潰瘍又は糜爛 因こなることあるべし。慢性胃腸病には断々乎としてアイフを服用せられよ、 大を害し心臓を弱くし或は粘膜潰瘍面より少量の血液を泄し遂には恐るべき

潰瘍●下痢性盲腸炎及び腹膜炎●初期胃癌胃潰瘍及び腸結核 アイフ薬・質・管理アイフ・四日分・五・町・廿三日分・十・場・四日分・七十五銭 八日分・七・風 アイフ本舗大阪市東區清水谷西之町

トニー症 ◎胃擴張 ◎急性腸加答兒 ◎慢性腸加答兒 ◎犬腸加答兒 ◎結核性下痢

旅谷西之町 順 和 公 司



怪飛行機の檢查

日

ア・ハーベーへごご同機関士ウイ 郎せる眩憺の探報者アーサー・

飛行場に映せつけた都情航空間は

事務所において

陸相の判定に

若竹航空官の話

つたさいふのだ、早速陸軍大

一室はひ

とい

、ディーション・カンメニート 「関する要素・帯助締状態内 イでで、 のでは、 のでは

瀬兵分除では搭乗者の意思如何にに電要視されてゐる關係上、大連 特殊地帯で墨紫

乗者は憲兵分が

故意か過失か

都計

闘す

る勅令

九日午前十一時版順登大連行き満 金州内州総統帝日島に乗って行くのな認めだ順へ選げ 端事であった

の準備を急が

版緒し殿電にされてるた関係もあ 数も、事覧につき、陸軍大臣の指揮は本機が弱めてく、従来日本内 デニング代理領事の設解を修て前地における外國飛行機の飛行電節 記控乗者二名を大連競兵分離に召地における外國飛行機の飛行電節 記控乗者二名を大連競事の設解を修て前地における外國飛行機の飛行電影・ できたにつき、陸軍大臣の指揮金

心行機嚴重取調

こが、監視者の間るところによれては総念、大連親兵分隊において ては総念、大連親兵分隊において 一覧器つげ いかない ひがれる ころによれ

搭照者は歴

料その他に一定の観閲を

日本各地名産

珍

物

で (五〇本百本人)

和 においてこれが新酸を動すべく。 では「とかって、沙神口歌では、の三番リーので、沙神口歌では、の三番リーだけは是非さら六年版の歌行歌が、できる音楽の様子歌が一般の歌んの歌が一次、一次のが出来である。 「本部である」の一次の一次である音楽の様子である。 「本部である」の一次の一次である音楽の様子である。 「本部である」のが出来である。 「本部である」のが出来である。 「本部である」のが出来である。 「本部である」のが出来である。 「本部である」のが出来である。 「本部である」のが出来である。 「本部である」のが出来である。 「本語である」のが出来である。 「本語である」のが出来である。 「本語である。 「本語である」のでは、「本語である。 「本語である。」では、「本語である。 「本語である。」では、「本語である。」では、「本語である。 「本語である。」では、「本語である。」では、「本語である。 「本語である。」では、「本語では、「本語である。」では、「本語である。」では、「本語では、「本語である。」では、「本語では、「本語である。」では、「本語では、「本語である。」では、「本語では、「本語である。」では、「本語では、「本語である。」では、「本語では、「本語である。」では、「本語では、「本語である。」では、「本語である。」では、「本語では、「本語である。」では、「本語では、

波屋吳服店

界各國酒類

料品

理店 **電舍**

獨逸最高級

ピア

B

フオルスター

在庫豐富

主要代理商品

補電バス顛覆

名負傷

旅大道路玉の浦橋で

軍部側では

直ちに陸軍大臣の指揮を仰ぐ

搭乘者は英領事館に保護預け

立つてポペリイコールーペイ君は機関士を共に

ベイ君の話

解を以てこれ等諸計畫

年 | 医臓内に於ける道路、蝦道、軌道 | 他の都市臨計書館 | 世上、下水道、公園、事地及び一塚 | 生來すに地區に對しては二千和以下の形金か縣。 宗原等の能差又能遊戲 | 世界では二千和以下の形金か縣。 宗原等の能差又能遊戲 | 世界では二千和以下の形金か縣。 宗原等の能差又能遊戲 | 世界では一場に對する

新年度から實測、基本調査開始

館歡迎=初心者には懇切

就き照合あれ 大連市著教町六二(第一タクシー裏丁)

も御需に應ず各種製品、化粧品其他如何なる

チューリン大連支店

體協專務理事會

返信官吏 懸響がいる。

東京画集制制を表示の

一九三一年流行の失端

ベビー

ゴルフリンクス

(9)

學譽秀天涯

莉

正宗

職告訴事件で

ゴター

慶應高等部の

一時東京地方被事局に召喚された官権山勝太郎氏は、九日午前

關東廳土木課で

削りつて通知

安東領事館の運

一轉手が

金塊の密輸を企つ

關に發見され没收さる

故意であるまい **八連英國領事代理語る** 中つたこさではないご思ひさ ましたから質人等は無論いけ なしたから質人等は無論いけ である答で放ってのる答で放っての

は景氣のよ

杉野前大連市

長らが偉い意氣込

■ン食性の飛行機が奉天から天 ファー・イースト・アピエイシ 英國領事代理デニング氏は語る 第四級事代理デニング氏は語る

奉天以南は

その頃快晴

『吹雪だつたところはない』

若草山観測所で語る

ましたが楽息馬達にも万何處に もその時間に吹響のあつたさこ あほざ漫響もなかつたやうに 思ひまず

ムビック派遣の スキー選手決る

白菊町のボヤ

本学山の画東殿特徴所に九日午前 事の天候を随合せれば踏る 事の天候を随合せれば踏る

規則違反の處罰

何れ受けねばなるまい

不都合な話で困つた事をした

一宮憲兵隊長談

全國大會の成績で十名選出 大連市の総に録きことで、日支人と口が鮮の筋のやうに増加する沙 治安維持の低に置る沙沖口駅終點 では從来の監察器の位置も服舎も では従来の監察器の位置も服舎も では従来の監察器の位置も服舎も

出所

に三派 署管內

巻に留致取職べ中である、荷磐輪に凝に日支統人国係者参照に取り似に磐輪號は三十宮国に塞する様塊二萬国を新義州に磐輪せんさもたさころを支那税關吏に養見され金塊は税關に婆喰され身織は安東て助総の低に儲つてゐる際、莎に端なくし八日午後二時ごろ安東日本領事館自動車運転手金天一が金【安東縣九日發電通】岡盛磐輪段締に関しては領事館を始め安東駅窓際、新義州被關等が全力を驱し て金銀採掘の認可願ひ たものである、鷲の杉野氏はのい 変 『東京九日要電池』 跳て社長を職 を 南東方道低地松、元岡氏新陣靴へ を 南東方道低地松、元岡氏新陣靴へ る 厨長伊津郷一郎氏を社長に迎へる 大橋香油! 金牌受領 國民新聞社長決定

○特典博訓·無試験免狀下附 △出願三月十五日記 一市「包女子」字。20字字。11日子校 一市「包女子」字。20字字。11日子校 ーセントのパー

製作状の調査機能

市内兒玉町四

7

鑛

業所

開話七〇四二等

サンクスを設けてるます來観試球側簡高に…… 事所に庭園を應用とた家庭向理想の九コースの 事所に庭園を應用とた家庭向理想の九コースの 管業用にも、家庭用にも、僅かな工費で 管業用にも、家庭用にも、僅かな工費で

大興壽沙河口の食道樂 | | | | | | | |



3

下から壁をかける

さまお調べの折にも、この駆戦けれど、さつきこの部屋をあな

いさわかりませんが、窓や傾かだは、階下にも二階にも異版はないは、階下にも二階にも異版はない

子酸は曖昧な眼なして

うしてまア今も云つた様に、こ

太陽堂の新製品

ん。あさは、

概さんな曲者がざんなさころに記がてみてもいいでせう。不影無の折

「職にあるこの壁のさ

子爵は珊瑚の肩に手を捲いて、

日

闡

食ける人

のまめ人

躍活の屋質

派出所

小崗子、沙河口、奉天小西關、傳家甸

支 店

長春、公主流、哈爾賓、青島、天津、安東旅順、營口、鞍山、奉天、撫順、開原、四平街

たさしてしそれに不思いはないから、誰か實験の中へ還入つて なぜそれならあのい わわか喰って選げ

「おたくし、論認の世

がら。 政須子間はいぶかしげに降下の土間のさころを検分させ それから子酸 木島老人は珊瑚に 「お母さまは電廊にいらア になって居られ

と、驚魔のがへ行ってい

門專科内 作等专副包丁包缸建设市建大

番地

電話七一一一・振替(大連 田

大通市西通八十四世地 仁医

人は保健上是非とも適當な食物を添 無機物質・脂肪・含水炭素・蛋白質等)を過 にはなりません それには(サイタミン・ ではなりません それには(サイタミン・ ではなりません それには(サイタミン・ ではなりません それには(サイタミン・ を がでなく ではなりません それには(サイタミン・ の要求する食物は 體温や活動力を を がでなく

が失はれるのであります 故に斯様な塩然るに一朝病氣に罹つた時にはこの均衡

合には生體の榮養素即ち

肝臓中に含ま

て居る有機性鐵蛋白

小足なく

供給し得る食物が必要である

白酒

場造釀見深

两專·兒幼·兒乳 院醫井幡

B-300

藏甚子宝士博學医一六六七章+八七億西達太 開 • 向中連季電場或面積7計機 一番二五二八話 進增壯强血補

上品な白色白粉 海流綿 新た \$ 用; 美。 ク

ラ 0 歡 ブ 白地粉念 CK

若狹屋質店

現代婦人の新鮮な趣味感覺に ピツタリと適ふ海綿用クラブ白粉

美しい肌色日粉 的日777m

煉齒磨の實用化。 家庭に一 箇 清潔で衛生と經濟とを兼備へた みがき

構造一計算-盤定 構造 宗像建築事努所

大連市連鎖商告街広山路

宗像主一

酸化合物と同一集成であるブルト ーゼを御服用になればその恢

木島老人を職人につれて来て、 **玖須子館**(十三)

(17)

(38)

初

春

の愉快は

誠鶴の美味に彌增

す

でったら、天下に存むなんですか ともかく、出鳥家の兜鳥の實施さ され、いないの人間な一人二人者もして、野成の人間な一人二人者もして、野成の人間な一人二人者も

级中

弴 雄

市外干駄ケ谷町稲田六九東 風一ッ橋館町三全属無盗信○ 月銭)○三十陸東京 元蘭町二ノ七新聞を

医新橘詰電友ビル電氣 〇二月線)〇三十五経東

醫富守

資本金壹千貳百萬圓

大連市大山通十

田

子

科児川 金

試験の方醇の如く記貨爆長であります

举九五八四語電

切除苦燥が無臭く無い

施五十四 便正

飲んでも、些しも其 のにも知られます

15 特に能表記と比較何は用のよっ、美味のをお味の下さい 杨屋即小源 MADEDIANA

些しも其微妙な味に障ら 茶を 携帶用小形チューブ入億用大形(肉七十瓦)入 笛笛

金二十錢錢

日本語石ワフミの

官司古太澤康則會武律 二可參攬從大